



「地域に親しまれ設立30周年！！」

移転当時は最新デザインでした

外観



昨年、10月に設立30周年記念式典を実施した「公益社団法人 北広島市シルバー人材センター」様をご紹介します。設立当初から比べると、事業内容も就業形態も会員の年齢層も移り変わったそうで、活動内容を取材でお伺いして来ました。

1月末現在、会員数521名で比率は男性405名 78%・女性116名 22%、平均年齢では男性72.8歳・女性72歳、最年長は93歳の方も元気で働いているようです。主な受注内容は、請負契約・委任契約・派遣契約とお客様からの依頼で就業形態は変わり、仕事の内容は◇一般家庭～庭木剪定・草刈り・除雪等◇企業～工場・事務所内清掃等◇公共事業～会館・施設管理・清掃業務等以外に会員さんが就業を通じて生きがいや喜びにつながる目的とし①花苗②腐葉土③木工品の独自事業を展開しています。

会員様も各自の技術を磨く為にも定期的に技能講習会を実施し、技術・意識の向上を目的に積極的に取り組んで、お客様から感謝される事が一番の生きがいですと…（涙）高齢者でも仕事へ取り組み意欲は変わってない姿に痛感しました…。元気に働ける事が素晴らしいです。

木工職人さんが民間の工場で働いているようですね！！



冬季はビニールハウスで温度管理して彩る花苗です



木のぬくもり 心のこもった展示木工品です



＜ 経営戦略本部付 : 奥山 ＞

「創業60年は、新たなテイクオフ ③」

会長 青木 昭 弘

それまでの蝦夷地を北海道と命名して 150 年。

荒廃した土に植えられたひ弱な木々も厳しい風雪に耐えて 60 年。お客さまという温かいまなざしと仕入先のたゆまぬ養液でこれからもたくましい根を蓄え枝葉を広げていきたい。

2016 年 1 月神野幹士に経営のたすきをつなぐ。困ったとき「やっぱりカミノさん」と言っていただけの存在でいたい。流れる時間は、時代の大きなうねりを感じる。たとえば「環境に考慮、ガソリン車がEV車にとっ言っていたらアツという間にいつのまにか自動運転目前。中国でもスマホのQRコードお布施もOK、米民間会社ロケット開発で宇宙旅行が、暮らしのあらゆるものにAI・IoTも、夢物語と思っていたことが現実化社会。インフラ・産業構造・仕組みもスライドするように未曾有の変化 第二次産業革命かも！！

国内は働き手不足が深刻化、働き方改革にも拍車、安定する雇用環境は過去にこだわらず未来に向け業務の改善と生産性向上の両立をやり遂げなければ発展の機会を失する。

ポトムアップが飛躍

よく聞くことに 事業を拡大するとそれまでのサービスの質が低下。

星野リゾートが、全国の旅館・ホテルの再生を成しえたニュースを耳に、キーワードは 現場の社員自身に「課題発見とその解決策を考える意識改革」だと、労使の相互信頼の醸成から社員の自律心を育み「利用するお客さまの喜び顔を見たい」。ひとり一人が顧客の立場で最上の空間を創造し実践する力だ。改革意欲と実行力を求め過去の経験値や新たな知識習得研鑽、知恵の創出は当たり前、注視することは職場の社員のやる気を引き出し、動きやすい環境を整えること。

目標を高く成果だけを急がずコツコツ根気よくやり続けること。その感動がお客様の心からの感謝という評価とリピーターという副産物を生む。

信頼を未来へ

2019 年 5 月、新元号が始まる。2020 年東京オリ・パラオリンピックで日本もどう変わるのか。これまでもこれからも会社の歴史はお客さまと社員の共作。

企業立地や人口増加により発展する地域で商いを営み、お客さまから信頼とご愛顧、仕入先の協力支援、この 60 年は皆さまに支えられた歴史、これからの一年一年も創業の心を忘れず、新しいページを重ねられるよう役員・社員一丸となって、皆様の要望、期待に沿えるよう工夫と努力をしていきます。あわせて安全安心、良質な製品と質の高いサービスの提供に徹してまいります。千歳・恵庭・北広島三市の地域発展に微力ながら恩返しするよう約束申し上げます。

後記 60 年を迎え、つたない文面を三回に渡り回想し書かせていただきましたが、少し記憶の曖昧な所もあって、誤ったところはお容赦ください。

『ひとり一人を大切に40年!!』

北広島の閑静な住宅街の中にある『北広島かおり幼稚園』様をご紹介します。
1978年4月に開園し今年の4月で開園40周年を迎えるということで、今回取材をさせていただきました。

Q1 かおり幼稚園という名の由来は

A1 イエスキリストのかぐわしい愛のかおりを放つ子どもという意味があり、聖書の言葉から名付けました。

Q2 保育方針は

A2 『わたし(神)の目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。(聖書)』

そのような存在であることを伝えていくキリスト教(プロテスタント)保育です。

自分が尊い宝であり、さらに友達がそういう存在であることを十分な遊びを通して伝えていきます。

一人ひとりを大切に作る保育を開園当初から行ってきました。自分が大切に守られ、愛されていることを五感で経験し、自分のことも相手のことも思いやる心を育てていきます。

Q3 ここだけは他園に負けない!という特色・PRポイントはありますか?

A3 「スタッフのチームワークの良さ」と「子どもたちの話の理解力」です。先生たちの仲の良さは子どもたちにもとても良い影響を与えています。また、話の理解力は毎日行われる礼拝を通して、自然と身につけていくようです。



礼拝をしたり、走り回れる遊戯室



上: 仲のいい先生方

左: 朝の礼拝の様子



訪問させていただくと毎回ほっこりした気持ちになれる幼稚園です。

北広島かおり幼稚園

北広島市高台町1丁目9番1

TEL(011)372-2476 FAX(011)372-2490



< 営業部 : 高島(卓) >

『挑戦2!!』

平昌オリンピックもカミトピVOL. 152号が皆様のお手元に届く頃には「夢と感動」で心暖かくされているかと。

南北朝鮮の合同チームでの参加。スポーツの世界に政治は…という世論が大半でしたが、でもいろいろありましたが南北の同じ民族が同一チームで平和の祭典「オリンピック」に参加できた事は本当に良かったです。政治の世界から見れば甘いかとは思いますが、一人一人の望んでいる事は「平和」です。兄弟、姉妹、夫婦、親子でケンカはありますが、国同士のケンカは戦争になり、コツコツと真面目に生きてる国民の生活を全て壊します。何も良い事はありません。「オリンピック」の本来の姿に、これを機に一步でも「平和」に近づいてと願います。

さて競技の中でも羽生選手の怪我の中からの「オリンピック」2連覇、本当に素晴らしい事です。前日のインタビューでも「オリンピックを経験し、そして優勝した」と言う自信と経験があると、だから結果を出しますと…本番ではその言葉通りの素晴らしい演技を見せてくれました。

女子団体パシュートの金メダル!!

最後のオランダとの決勝は後半の粘りを出して優勝。途中で転ばなければいいかと…見ている国民のすべてが願ったかと思えます。4人の選手が「チームでの勝利でした」と述べていたのが印象的でした。

株式会社カミノも3月でお陰様で60周年です。

60周年を迎えられる事に感謝を申し上げ、又新たな一步を踏み出していきたいと思えます。

社内でもオリンピックから感じた事、学んだ事などを朝礼、日報等で発信しています。

私達も感動を胸に日々コツコツとお客様の為に存在できる会社作りを目指していきたいと思えます。



< 副社長 : 松尾 >

まだまだ気温がマイナス二桁になる日もありますが…少しずつ少しずつ、春が近づいてきていると感じます。

春の訪れをきっかけに、新しい何かにチャレンジしてみましょう!



発行元 : (株) カミノ
TEL : 0123-23-4255 / FAX : 0123-24-1381
E-mail : kamino@kamino.co.jp
ホームページ : <http://kamino.co.jp/>
(カミノトピックスのバックナンバーもご覧いただけます)